

## 昭和 51 年 1 月情報処理学会研究会開催通知

研究会名	日 時	会 場	備 考
データ・ベース	1月 14 日 (水) 14:00~17:00	機械振興会館	下記参照
イメージ・プロセッシング	1月 19 日 (月) 14:00~17:00	同 上	同 上
マン・マシン・システム	1月 20 日 (火) 14:00~17:00	同 上	同 上
コンピュータ・ネットワーク	1月 28 日 (水) 14:00~17:00	K D D	同 上
システム性能評価	1月 30 日 (金) 14:00~17:00	機械振興会館	次号参照

### ○第 15 回 データ・ベース研究会 (主査: 西野博二, 代表幹事: 国井利泰)

日 時 1月 14 日 (水) 午後 2 時~5 時

会 場 機械振興会館 地下 3 階 1 号室

〔東京都港区芝公園 3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町駅・都営 1 号線大門駅・都営 6 号線御成門駅下車, 国電: 浜松町駅下車, バス: 新橋一渋谷線 東京タワー・等々力一東京駅八重洲口線飯倉 1 丁目下車, Tel. (03) 434-8211〕

議 題 (1) 営業オンラインシステムへの IMS データ・ベースシステムの適用  
中田康雄 (三菱レーヨン)

〔概要〕 IMS/360 を使用する上での DB 設計のポイント及び DB リカバリーについて当社の実例をもとに報告する。

(2) データ・ベースの探索問題 小林功武 (ユニバック総研)

〔概要〕 与えられた検索条件によって検索操作を行うに際し最適な探索方法を求める問題の概観を与える。

### ○第 4 回 イメージ・プロセッシング研究会

(主査: 尾上守夫, 代表幹事: 長尾 真, 白井良明)

日 時 1月 19 日 (月) 午後 2 時~5 時

会 場 機械振興会館 6 階 65 号室 (所在地は前記参照)

議 題 (1) 方向コード映像による直方体形状物体の認識

依田晴夫, 本池 順, 江尻正員 (日立・中研)

〔概要〕 方向コード映像による物体認識手法と、複雑な表面情報を有する直方体の認識への応用について述べる。

(2) 日立・中研における医用画像処理の研究現状

山本真司 (日立・中研)

〔概要〕 私どもの研究室の画像処理用計算機システムの紹介と現在行っている医用画像処理の具体的なテーマとその現状の概要について紹介する。

(3) アメリカとカナダにおけるリモートセンシングの調査報告

長尾 真 (京大)

〔概要〕 アメリカとカナダの現状と将来、特にその画像処理に関する調査を報告する。

## ○第12回 マン・マシン・システム研究会（主査：大須賀節雄、代表幹事：飯田善久）

日 時 1月 20 日（火）午後 2 時～5 時

場 所 機械振興会館 6 階 65 号室（所在地は前記参照）

議 題 （1） オンライン和文処理システム

真子ユリ子（電総研）

〔概要〕 電総研で開発し、実用的に用いている和文処理システム（端末、印刷、対話型、編集等）について報告する。ハードウェアおよびソフトウェア。

（2） DP を用いた連続単語音声認識システム

鶴田七郎、追江博昭、千葉成美（日電・中研）

〔概要〕 試作した音声認識装置の原理、構成について述べ、同時に、幾つかの評価実験結果を報告する。

（3） 会話処理用数式処理言語 AL-C

神原慎一、池田義則、角田俊晴（横須賀通研）

〔概要〕 数式処理における会話処理の意味と、会話処理用数式処理言語 AL-C を構成する会話型コンパイラと会話実行型インタプリタの処理方式について、及び AL-C による会話処理例を述べる。

## ○第4回 コンピュータ・ネットワーク研究会

（主査：猪瀬 博、代表幹事：浅野正一郎）

日 時 1月 28 日（水）午後 2 時～5 時

会 場 国際電電研究所 1 階会議室

〔東京都目黒区中目黒 2-1-23、国電：恵比寿駅下車、地下鉄：日比谷線恵比寿駅下車、Tel. (03) 713-0111〕

議 題 （1） コンピュータ・ネットワーク・システムのチャネル間結合方式による HOST/IMP インターフェイスアダプタ 小川義久（情開センター）

平野 哲、山田芳信、茂木征夫（日電・府中）

〔概要〕 JIPNET システムにおける F.H.N の各 HOST と IMP 間のチャネル結合によるインターフェイスアダプタの機能および、動作概要、障害切分け方などについて説明する。

（2） コンピュータ・ネットワークにおける NCP 作成上の問題点

鍛治勝三（情開センター）

〔概要〕 HOST とパケット交換網のインターフェイス、NCP と既存 OS とのインターフェイスなどの問題点について述べる。

（3） 計算機間ジョブ転送の性能解析

阿部豊彦、友永充宏（横須賀通研）

〔概要〕 計算機間通信機能を利用してジョブの転送を行うタイム・シェアリングシステムをモデル化し、オーバー・ヘッド、システム資源の使用効率などについて解析する。

## 論文賞候補の論文推薦のお願い

昭和 50 年度論文賞の候補論文をご推薦下さい。

下記選定条件および関係規程をご参照の上、添付の推薦用紙または官製はがきに必要事項をお書きになりご推薦下さるようお願いいたします。論文賞候補の推薦にあたっては、推薦する論文の発行年月（期間外のものは無効となります）にご注意ください。

### 論文選定条件

#### 1. 選定範囲および推薦数

昭和 49 年 10 月から 50 年 9 月までの間に本学会誌「情報処理」(Vol. 15, No. 10 ~ Vol. 16, No. 9) に発表された論文の中から 1 編。

#### 2. 推薦方法

下記の推薦用紙または官製はがきに所定の事項をもれなく記入の上本会宛て郵送ください。

#### 3. 推薦資格

本会正会員に限ります。

#### 4. 締切日

昭和 51 年 1 月 31 日 (土)

### 表彰規程 (抜粋)

#### 第 2 章 論 文 賞

- 論文賞は、本会の機関誌に発表された論文のうちとくに優秀なものを選び、その著者に贈呈する。
- 表彰する論文は、原則として毎年 3 編とするが、編数は事情により変更することができる。
- 選定の対象となる論文は、表彰の時期の前前年の 10 月から前年の 9 月までの間に発表されたものであることを要する。
- 表彰する論文が共著の場合は、共著者全員を表彰する。
- 論文賞は、同一著者に重ねて授賞しても差支えない。
- 論文賞は、賞状および賞金とする。
- 賞金は、論文一編につき 30,000 円とする。

送付先

情報処理学会編集係

〒 105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館

.....きりとり線.....

## 論文賞候補論文推薦用紙

題名	
著者名	
掲載月(巻号)	昭和 年 月 (Vol. No.)
論文専門分野	
推薦理由	
推薦者 住所 氏名	正会員 No.